

令和7年度 次世代創出PBL推進事業
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	31
学校名	富山県立福岡高等学校

学校の現状と課題	本校は、県内唯一の英語コースを有する普通科単独校であり、英語セミナー、英語講演会、英語スピーチコンテスト、海外語学研修、海外とのオンライン授業などの語学教育と国際理解教育に積極的に取り組んでいる。生徒が「英語を使いたい」「使う必要がある」と強く感じる仕掛けを数多く設定することで、生徒の学習意欲を高める工夫をしている。今後も国際社会で活躍するグローバル人材の育成のために、英語コースだけではなく、全生徒が主体的に考え、自分の意見を堂々と主張したり、討議したりできる力を育成していくことが課題である。	
テーマ(特色)	自らの意見や考えを発信できるグローバル人材の育成	
設定した「テーマ」の達成状況	○英語によるコミュニケーション能力の育成 ・英語セミナー ・留学生を招いての集中セミナー ・英語講演会 ○英語コースの取組みの普及(英語スピーチコンテスト)	
実施内容 (具体的に記入する)	・英語セミナーでは、様々な文化的背景を持つ外国人指導助手によるワークショップを通して、英語コミュニケーション能力を高めるとともに、同じ英語圏でも異なる国々出身の外国人指導助手らと交流することで、異文化理解を深め、視野を広げることができた。 ・2学年英語コースの国内英語研修プログラムでは、トップレベルの大学で学ぶ様々な国籍の外国人留学生、外国人講師との交流をとおし、英語をツールとして使うことで英語圏以外の人々ともコミュニケーションが可能だということ学んだ。また、グローバルな視点や思考、積極的に意見を主張することの大切さを学び、大いに刺激を受けた。 ・校内英語スピーチコンテストは今年で31回目となった。2学年、3学年の英語コースの予選を勝ち抜いた14名が、自らの体験や意見をジェスチャーを交えながら堂々と発表した。かなり長い英語の原稿をすべて暗記し、聞き手に伝わるようにテンポや間、抑揚にも工夫を凝らした。1年生全員が会場で決勝進出者たちの熱のこもったスピーチを聴き、そのレベルの高さに強い感銘を受けるとともに、さらに英語力を高めようという強い動機づけとなった。	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	・2学年英語コースにおける取組みの中には、英語セミナーと留学生を招いての集中セミナーがある。今年度は英語のスピーチ力の向上を目的としたプログラムを作成し取り組んだ。7月の英語セミナーでは、県内のALT数名に協力してもらい、英語力を高めることを目的として取り組み、冬の英語集中セミナーでは、トップレベルの大学で学ぶ様々な国籍の外国人留学生を招いて、実践力を高めることを目的として取り組んだ。さらには、武庫川女子大学から講師を招き、生徒は様々なアドバイスを受けスピーチ力向上に励んだ。3学期の英語の授業では、ALTとの会話の中でその成果が現れている。	
対象者(学年・人数など)	1学年121名、2学年英語コースを含む121名、3学年英語コースを含む117名	
実施実績	4月	
	5月	
	6月	
	7月	英語セミナー(2学年英語コース)
	8月	校内英語スピーチコンテスト(1学年全員、2、3学年英語コース) オープンハイスクールで英語コース生との交流授業
	9月	
	10月	
	11月	英語講演会(2学年英語コース 1学年英語コース希望者)
	12月	英語セミナー(国内英語研修プログラム)(2学年英語コース)、英語セミナー(1学年英語コース登録者)
	1月	
2月		
3月	英国語学研修(1、2学年希望者)	